

平成 2 2 年度

## 第 2 回 八王子市市史編集委員会

日 時：平成 2 2 年 9 月 1 2 日（日）

午後 2 時から 4 時まで

場 所：男女共同参画センター会議室

### 【次 第】

1 . 開会

2 . 専門部会の活動状況について

資料 1 市史編集専門部会調査活動報告

3 . 『八王子市史研究』創刊号について

資料 2 『八王子市史研究』創刊号の編集状況について

4 . 資料編の刊行準備について

資料 3 資料編の体裁、内容等の統一について

5 顧問及び協力員の設置について

資料 4 顧問及び協力員の設置について

6 . 平成 2 2 年度補正予算の計上について

7 . その他

8 . 閉会

# 市史編集専門部会調査活動報告

(平成22年6月～8月分)

部 会 名	平成 22 年度 第 3 回 原始・古代 部会会議	開催（実施）日時 平成 22 年 6 月 2 1 日（月） 午前・ <u>午後</u> 6 時 30 分～ 午前・ <u>午後</u> 8 時 00 分まで
報告者（部会長氏名） < 敬称略 >	関 和彦	専門員氏名 馬場 有美
出席者（参加者）氏名 < 敬称略 >	部会長 関 和彦 部会委員 池上 悟、及川良彦、黒尾和久、竹花美保、深澤靖幸 専門調査員 服部敬史、横田深雪、黒田智章、紺野英二 【事務局】佐藤広 新井雅人	
<p>概要（末尾に配布資料名を記載。必要なものがあれば事務局に御連絡ください）</p> <p>1．資料編の原稿執筆状況について</p> <p>原始・古代資料編の遺跡解説原稿の執筆状況について、部会委員、専門調査員から報告。</p> <p>執筆を進めるうえでの課題等</p> <p>原稿執筆を進めるため、各遺跡の出土遺物を実見する必要がある。</p> <p>多摩ニュータウン遺跡で遺跡が隣接する場合の遺跡名称をどう表記するか。</p> <p>遺構の名称について 遺跡調査報告書の記述を変更できるか。 等</p> <p>2．市史研究の原稿執筆について</p> <p>『八王子市史研究』創刊号に原始・古代部会から論文 2 本を掲載予定。</p> <p>関和彦部会長、服部敬史専門調査員が担当する。</p> <p>【配付資料】</p> <p>1．原始・古代資料編執筆分担表（案）</p> <p>2．原始・古代執筆要項及び執筆例</p>		

部 会 名	平成 22 年度 第 4 回 原始・古代 部会会議	開催（実施）日時 平成 22 年 7 月 8 日（木） 午前・ <span style="border: 1px solid black;">午後</span> 4 時 00 分～ 午前・ <span style="border: 1px solid black;">午後</span> 8 時 00 分まで
報告者（部会長氏名） < 敬称略 >	関 和彦	専門員氏名 馬場 有美
出席者（参加者）氏名 < 敬称略 >	部会長 関 和彦 部会委員 及川良彦、黒尾和久、竹花美保、深澤靖幸 専門調査員 服部敬史、黒田智章 協力者（須恵器編年研究者） 根本靖、江口桂、河合英夫、小野本敦 【事務局】長谷部晃一	
<p>概要（末尾に配布資料名を記載。必要なものがあれば事務局に御連絡ください）</p> <p>1．南多摩窯跡群須恵器編年の暦年代の検討</p> <p>須恵器編年研究者 4 名を招き、南多摩窯跡群から出土する須恵器編年の暦年代について再検討を行った。</p> <p>（1）南多摩窯須恵器編年の概要と年代根拠（服部専門調査員） 南多摩（御殿山地区）須恵器編年の暦年代検討資料をもとに説明。</p> <p>（2）東金子窯と再建記事について - 新久窯・八坂前窯の須恵器編年と年代根拠（根本氏） 東金子窯跡群編年と南比企窯跡群鳩山編年について</p> <p>（3）武蔵国府の須恵器と年代比定および根拠（江口氏） 武蔵国府関連遺跡と南多摩古窯跡群須恵器の共伴事例について</p> <p>（4）武蔵国分寺の須恵器と年代比定および根拠（小野本氏） 武蔵国分寺の南多摩窯終末期の様相について</p> <p>（5）武蔵国域内の南多摩須恵器と共伴年代根拠（河合氏） 厚木市宮の里遺跡出土の干支銘墨書「甲午」記載須恵器の事例紹介</p>		

部 会 名	平成 22 年度 第 5 回 原始・古代 部会会議	開催（実施）日時 平成 22 年 7 月 27 日（火） 午前・ <span style="border: 1px solid black;">午後</span> 6 時 30 分～ 午前・ <span style="border: 1px solid black;">午後</span> 8 時 00 分まで
報告者（部会長氏名） < 敬称略 >	関 和彦	専門員氏名 馬場 有美
出席者（参加者）氏名 < 敬称略 >	部会長 関 和彦 部会委員 池上 悟、及川良彦、黒尾和久、竹花美保、深澤靖幸 専門調査員 服部敬史、横田深雪、黒田智章、紺野英二 【事務局】新井雅人	
<p>概要（末尾に配布資料名を記載。必要なものがあれば事務局に御連絡ください）</p> <p>1．資料編の原稿執筆状況について</p> <p>原始・古代資料編の遺跡解説原稿の執筆状況について、部会委員、専門調査員から報告。</p> <p>（1）大栗川流域の紹介遺跡の一部変更について</p> <p>多摩ニュータウン 125、126 遺跡 旧石器時代と縄文時代草創期に区分して記述 多摩ニュータウン 426 遺跡 旧石器時代から縄文時代草創期に移動 多摩ニュータウン 796 遺跡 紹介遺跡に加える（縄文草創期） 多摩ニュータウン 116 遺跡 紹介遺跡に加える（縄文草創期） 大塚遺跡 紹介遺跡に加える（奈良・平安時代）</p> <p>（2）遺跡出土物の調査について</p> <p>國學院大學研究開発推進機構所蔵の中央道関係遺跡（宇津木向原遺跡ほか）の出土遺物について調査が必要となる可能性あり。及川委員による下見の結果判断する。</p> <p>（3）市内遺跡から出土した鉄器類の X 線撮影について</p> <p>東京都埋蔵文化財センターで実施できる可能性がある。後日調整する。</p> <p>【配付資料】</p> <p>1．原始・古代資料編執筆分担表（案）</p>		

部 会 名	平成 22 年度中世部会 第 2 回会議	開催（実施）日時 平成 22 年 6 月 20 日（日） 午前・午後 10 時 から 午前・午後 3 時 まで
報告者（部会長氏名） < 敬称略 >	池上裕子	専門員氏名 柳沢 誠
出席者（参加者）氏名 < 敬称略 >	部会長 池上裕子 部会委員 小林一岳 櫻井 彦 加藤 哲 専門調査員 徳永裕之	【事務局】新井雅人 柳沢 誠
<p>概要（末尾に配布資料名を記載。必要なものがあれば事務局に御連絡ください）</p> <p>【内 容】</p> <p>1. 3 カ年計画について（平成 22 年度～ ）</p> <p>（ 1 ）市内所在の中世資料の調査について 平成 22 年度内に行なう大口所蔵者の調査先について検討。</p> <p>（ 2 ）平成 25 年度の資料編刊行までの作業工程について 中世考古資料の調査・整理も念頭に置き、調査・掲載資料選択・執筆（原稿作成）・校正の工程・期間を確認。</p> <p>2. 研究報告 報告者：徳永裕之専門調査員 題目：「大石氏に関する覚書」 室町期の武蔵守護代で、当該期の八王子地域に深い関係があるとされる大石氏に関する研究動向をまとめたうえで、同氏の系譜を整理し、大石氏開基伝承を有する寺院を追跡。八王子地域における大石氏の最初の進出地について考察（西寺方～下恩方周辺）。</p> <p>【配布資料一覧】</p> <p>1. 「平成 22 年度～25 年度 3 カ年計画（案）」（表）</p> <p>2. 「【所在別】八王子市域所在資料・市域関係地名・人名関係資料」（一覧表）</p> <p>3. 「大石氏に関する覚書」レジュメ</p>		

部 会 名	平成 22 年度中世部会 第 3 回会議	開催（実施）日時 平成 22 年 7 月 18 日（日） 午前・ <span style="border: 1px solid black;">午後</span> 1 時 から 午前・ <span style="border: 1px solid black;">午後</span> 5 時 まで
報告者（部会長氏名） <敬称略>	池上裕子	専門員氏名 柳沢 誠
出席者（参加者）氏名 <敬称略>	部会長 池上裕子 部会委員 小林一岳 櫻井 彦 加藤 哲 専門調査員 徳永裕之  【事務局】新井雅人 柳沢 誠	
概要（末尾に配布資料名を記載。必要なものがあれば事務局に御連絡ください）		
【内 容】		
1．事務局より報告		
（1）山口・島根方面調査（平成 22 年度 9 月実施）について 日程・行程を確認。		
（2）中世考古分野について 本間岳人氏（池上本門寺学芸員）の専門調査員就任を報告。		
2．平成 22 年度夏季集中調査（8 月 20 日（金）～22 日（日）実施）について		
（1）加住地区の概況について（報告者：柳沢）		
（2）調査対象・内容・人員等調査対象について検討 滝山町一丁目～二丁目班（旧滝山村・八日市村・横山村周辺）、丹木町一丁目～三丁目班（旧本丹木村・中丹木村。梅坪村を含む）、加住町一丁目～二丁目班（旧留所村・大沢村）の 3 班で、滝山城下の宿の位置および道筋と、船木田荘谷慈郷（および梅坪村）の範囲の復元を大きな目的とする。		
【配布資料一覧】		
1．「近年の戦国期東国の城下研究を学ぶ」 / 「滝山城下の地名について」 / 「滝山城周辺の地籍図について」（創価大学考古学研究会編『創価考古』創刊号 2001 年所収）		
2．神立孝一「関東『畑方永納制』の成立と変遷」（同著『近世村落の経済構造』吉川弘文館、2003 年所収。初出 1984 年） 大沢村「地詰帳」を使用。		
3．近藤正「太田市南八幡宮の鉄塔と経筒について」（島根県教育委員会編『島根県文化財調査報告 第一集』1965 年所収）		
4．深澤靖幸「『多西郡』在銘の島根県大田南八幡宮奉納経筒」（府中郷土の森博物館編『府中市郷土の森博物館紀要』第 17 号、2004 年所収） 以上論文のコピー		
5．「加住地区の概況について」レジュメ		

部 会 名	平成 22 年度中世部会 夏季集中調査	開催（実施）日時 平成 22 年 8 月 20 日（金）から 8 月 22 日（日）まで
報告者（部会長氏名） < 敬称略 >	池上裕子	専門員氏名 柳沢 誠
出席者（参加者）氏名 < 敬称略 >	部会長 池上裕子 部会委員 小林一岳 櫻井 彦 加藤 哲 専門調査員 遠藤ゆり子 長谷川裕子 徳永裕之 柴崎啓太 原 美鈴 調査員 鈴木啓太 【事務局】長谷部晃一 渡部恵一 柳沢 誠	
概要（末尾に配布資料名を記載。必要なものがあれば事務局に御連絡ください） <b>【内 容】</b> 8 月 20 日（金）～22 日（日）の 3 日間にわたり、本市滝山町一丁目～二丁目・丹木町一丁目～三丁目・梅坪町・加住町一丁目～二丁目および宮下町において、聞き取りを中心とした調査を実施した。部会委員・専門調査員・調査員（事務局員を含む）を下記 3 班に分かれ活動した。 滝山城下の宿の位置に関わる地名や、船木田荘谷慈郷・梅坪村の範囲に関わる事柄について、旧家や寺社の伝承・由緒を手がかりに調査を行なった。 近世～近現代の文書や各種資料（石造物・奉納札等）の情報を得て実見できた場合は、撮影・実測等を行なった。  班分けと対象地域 A 班：池上・加藤・長谷川・鈴木（範囲：滝山町一丁目～二丁目。八日市・横山・八幡宿の位置や関係する伝承・古い道筋、信仰について調査） B 班：小林・遠藤・徳永・柴崎（範囲：丹木町一丁目～三丁目および梅坪町。御嶽神社周辺の城下伝承地・道筋および梅坪村の旧家伝承・寺社の所在・信仰について調査） C 班：櫻井・原・渡部・柳沢（範囲：加住町一丁目～二丁目および宮下町。旧留所村・加住村の旧家伝承・地名・信仰・寺社の由緒について調査）  各日調査日程終了後は、各班の調査成果を報告したうえで情報を共有し、翌日以降の調査方針を検討した。 調査成果および確認資料等については報告書を作成し、まとめる予定。		



部 会 名	平成 22 年度近世部会 第 3 回会議	開催（実施）日時 平成 22 年 7 月 9 日（金） 午前・ <span style="border: 1px solid black;">午後</span> 3 時 00 分～ 午前・ <span style="border: 1px solid black;">午後</span> 6 時 00 分まで
報告者（部会長氏名） < 敬称略 >	藤田 覚	専門員氏名 大木悠佑
出席者（参加者）氏名 < 敬称略 >	部会長 藤田覚 部会委員 神立孝一 山崎 圭 光石知恵子 【事務局】佐藤 広 新井雅人 長谷部晃一 大木悠佑	
概要（末尾に配布資料名を記載。必要なものがあれば事務局に御連絡ください）		
1．事務局報告		
（1）資料調査の状況		
ア．整理中の文書		
・由木地区 借用・整理済 5 軒 7019 点		
・由井地区 交渉中 4 軒		
事前交渉中 1 軒		
・横山地区 事前交渉中 2 軒		
イ．他自治体史めぐり作業の進捗状況		
他自治体の自治体史刊行物より近世八王子関係の記述を調査中		
・三多摩地区 3 3 自治体中 17 件終了 8 件作業中		
・周辺自治体・都外 5 3 自治体中 6 件終了 3 件作業中		
山梨県・長野県・福島県内の八王子関連資料調査の留意点などの検討		
ウ．宗門人別帳データ化作業の進捗状況について		
データ化進捗状況		
・216 点撮影中 158 点データ入力		
今後の作業について		
（2）筆耕資料の進捗状況について		
・資料編掲載を見据えた資料選択		
・17 世紀資料以外の資料編掲載候補の選定を次回検討課題とする		
2．協議事項		
（1）平成 22 年度から 24 年度までの 3 か年計画について		
ア．市内古文書悉皆調査について		
・悉皆調査の方針について		
イ．資料編と本編に向けた予定について		

・仮の目次、掲載候補を次回の部会会議で検討する

ウ．資料集編集と発行時期について

・3冊（村明細帳・検地帳・宗門改帳）の刊行時期（予定）の設定と担当者の決定

エ．古文書以外の資料のあつかいについて

オ．部会委員の増員について

・執筆を踏まえた部会委員の増員について。次回の会議にて検討

### 3．研究会

報告者：光石知恵子

内 容：八王子市鑑水 大塚家文書の検討

#### 【配布資料一覧】

1．平成22年度第3回近世部会会議 資料

2．「八王子市鑑水 大塚家文書の検討」レジュメ

部 会 名	平成 22 年度近世部会 第 4 回会議	開催（実施）日時 平成 22 年 8 月 26 日（木） 午前・ <span style="border: 1px solid black;">午後</span> 14 時 00 分～ 午前・ <span style="border: 1px solid black;">午後</span> 18 時 00 分まで
報告者（部会長氏名） < 敬称略 >	藤田 覚	専門員氏名 大木悠佑
出席者（参加者）氏名 < 敬称略 >	部会長 藤田 覚 部会委員 神立孝一 光石知恵子 山崎圭 【事務局】新井雅人 渡部恵一 大木悠佑	
概要（末尾に配布資料名を記載。必要なものがあれば事務局に御連絡ください）		
1．事務局報告		
（1）資料調査の状況		
ア．整理済借用中の文書 ・6 軒 計 7986 点		
イ．整理中借用中の文書 ・由井地区 1 軒		
・横山地区 1 軒		
・加住地区 2 軒		
ウ．その他所在調査を行った地域、家		
・由井地区 12 軒		
・横山地区 11 軒		
・浅川地区 2 軒		
今後の所在調査先の確認、及び優先すべき調査候補の確認		
（2）他自治体史刊行物の調査作業		
ア．他自治体の自治体史刊行物より近世八王子関係の記述を調査中		
・三多摩地区 自治体史 27 件終了 4 件作業中		
・周辺自治体・都外 自治体史 13 件終了 2 件作業中		
（3）宗門人別帳データ化作業の進捗状況について		
ア．データ化進捗状況		
・299 点撮影 内 180 点データ入力		
イ．今後の進捗に関して		
（4）事務局からの連絡事項		
ア．整理済文書郡のマイクロフィルム化及び利用時期について		
イ．編さん室での御用留利用できるようにすることについて		
2．資料編の目次・章立て案について		
（1）資料編の目次・章立て案について検討		
次回部会会議にて要検討		

( 2 ) 資料編掲載予定の資料筆耕化について

3 . 資料集に関して

( 1 ) 資料集「村明細帳(仮)」の進捗状況の報告(光石委員)

( 2 ) 「検地帳」及び「宗門人別帳」について作業方針について

( 3 ) 資料集刊行のスケジュールについて

4 . 部会委員増員について

( 1 ) 部会委員増員についての検討及び候補者の選定

5 . 研究会

報告者：神立孝一

内 容：八王子米市場と地域社会

**【配布資料一覧】**

1 . 平成 22 年度第 3 回近世部会会議 資料

2 . 近世資料編目次案

3 . 部会委員候補者案

4 . 資料集村明細帳の進捗状況及び中間報告

5 . 「八王子米市場と地域社会」

部 会 名	近現代部会 平成 22 年度第 1 回部会会議	開催（実施）日時 平成 22 年 7 月 19 日（月） 午前・ <span style="border: 1px solid black;">午後</span> 6 時 00 分～ 午前・ <span style="border: 1px solid black;">午後</span> 8 時 00 分まで
報告者（部会長氏名） < 敬称略 >	新井 勝紘	専門員氏名 中村 元
出席者（参加者）氏名 < 敬称略 >	部会長 新井勝紘 部会委員 梅田定宏、齊藤勉、佐藤正広、前田成東、源川真希 【事務局】新井雅人 中村元	
<p>概要（末尾に配布資料名を記載。必要なものがあれば事務局に御連絡ください）</p> <p>1．近現代資料編 1 の資料選択の現状について 各委員より、担当分野の資料選択の現状について、報告がおこなわれた。</p> <p>2．近現代資料編 1 に関する今後のスケジュールについて 事務局より提示した「近現代資料編 1 に関する今後の編集スケジュールについて」（案）をもとに検討がおこなわれた。 資料選択については、刊行までのスケジュールを勘案し、8 月末までに各自の担当分野の資料選択をおえることが決定された。 資料編の解説原稿の執筆期間については、事前に解説の様式・分量を決定する必要があるので、次回会議までに事務局が他の自治体史の事例をふまえ、参考資料を準備することが決定された。</p> <p>3．平成 22・23・24 年度近現代部会活動計画について 事務局より提示した「八王子市史編集専門部会 近現代部会 平成 22 年度～24 年度計画」（案）をもとに、来年度以降 3 ヶ年の近現代部会の活動計画につき検討がおこなわれた。</p> <p>4．その他 次回第二回部会会議は、7 月 27 日に沼謙吉先生を招いてお話を伺うこととし、その次の第三回部会会議は、9 月 23 日（木・祝）の 13 時より、八王子市生涯学習センターの男女共同参画センターにて開催することとなった。</p> <p><b>【配布資料一覧】</b> 前回会議以降の市史編さん事業の経過について 八王子市市史編集専門部会 近現代部会 構成員一覧（平成 22 年 7 月 19 日現在） 近現代資料編 の資料選択の状況（平成 22 年 3 月 30 日現在） 近現代資料編 1 に関する今後の編集スケジュール（案） 八王子市史編集専門部会 近現代部会 平成 22 年度～24 年度計画（案）</p>		

部 会 名	近現代部会 平成 22 年度第 2 回部会会議	開催（実施）日時 平成 22 年 7 月 27 日（火） 午前・ <span style="border: 1px solid black;">午後</span> 2 時 00 分～ 午前・ <span style="border: 1px solid black;">午後</span> 5 時 00 分まで
報告者（部会長氏名） < 敬称略 >	新井 勝紘	専門員氏名 中村 元
出席者（参加者）氏名 < 敬称略 >	部会長 新井勝紘 専門調査員 坏文子 磯部国良 北口由望 菅井憲一 鈴木芳行 武林弘恵 野澤俊介 調査員 井上直子 【事務局】新井雅人 長谷部晃一 渡部恵一 中村元	
<p>概要（末尾に配布資料名を記載。必要なものがあれば事務局に御連絡ください）</p> <p>1．近現代八王子地域の歴史動向についての検討</p> <p>近現代八王子地域の歴史動向について、八王子及び周辺地域で長年研究をおこなってきた沼謙吉氏（津久井町史編集副委員長）よりお話をうかがった。</p> <p>まず八王子の近現代史に関する地域の研究動向を、郷土史段階 / 地方史・地域史段階にわけ、ご説明を頂いた。続いて、沼氏が長年研究をされてきた、キリスト教につきお話をうかがった。また被差別の問題については、市史で扱う際には、研究者向けの記述と一般向けの記述を区別する、自信をもてるまで確定した事実をもとに記述をする、という点に気をつけるべき、とのお話を頂いた。さらに八王子の近現代を考える上で欠かせないテーマとして、維新期の千人同心の動向、「絹の道」が実際に機能しはじめる時期、「職工事情」の中の織物女工など、検討課題を示していただいた。</p> <p>以上の沼氏のお話をふまえ質疑応答をおこない、近現代八王子地域の歴史動向について参加者で検討をおこなった。</p> <p>【配布資料一覧】</p> <p>近現代・八王子地域の歴史動向レジュメ</p>		

部 会 名	平成 22 年度 第 2 回 自然部会 植物分野会議	開催（実施）日時 平成 22 年 6 月 7 日（月） 午前・ <span style="border: 1px solid black;">午後</span> 6 時 00 分～ 午前・ <span style="border: 1px solid black;">午後</span> 8 時 00 分まで
報告者（部会長氏名） < 敬称略 >	畔上能力	専門員氏名 佐藤千枝
出席者（参加者）氏名 < 敬称略 >	部会長 畔上能力 部会委員 菱山忠三郎 奥田重俊 新井二郎 専門調査員 内野秀重 仙仁径 【事務局】新井雅人、長谷部晃一、佐藤千枝	
<p>概要（末尾に配布資料名を記載。必要なものがあれば事務局に御連絡ください）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 5 月より新たに専門調査員（植物分野担当）となった内野秀重氏と仙仁径氏の紹介。</li> <li>2. 今後行うメッシュによる植物分布調査（フロラ調査）について、調査方法の取り決めを行った。 <ol style="list-style-type: none"> <li>（1）各メッシュの担当者と調査者を 6 月中に決定する。委員・専門調査員のほかに調査者を確保する。（「自然友の会」の協力など）</li> <li>（2）名称は和名とする。複数の和名を持つ種は配付した正名異名リストを参考に統一する。</li> <li>（3）必ず写真撮影する。珍しい種は地図上に記すこと。また、調査ルートも記す。</li> <li>（4）調査の際は配付した植物相調査票に現地で記入し、後日データ入力する。 （各担当者および事務局にて）</li> <li>（5）月末にデータを集計して、進捗状況を全員に配布する。（事務局にて取りまとめ）</li> <li>（6）その他詳細項目の確認。</li> </ol> </li> <li>3. タイプ標本調査（ローカリティー）については仙仁径専門調査員担当とする。</li> <li>4. 既存調査文献からのフロラリスト（目録）作成は次年度に行うこととする。</li> <li>5. 内野秀重専門調査員からキノコ（菌類）執筆候補者の推薦があり、検討することとなった。</li> </ol> <p>【配布資料一覧】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「植物相調査票」</li> <li>「植物 / 正名異名リスト」</li> <li>「日野市環境情報センター年報 VOL.2」</li> <li>「日野市環境情報センター年報 VOL.3」</li> <li>「1/10,000 八王子市全図」</li> </ul>		

部 会 名	平成 2 2 年度第 2 回 民俗部会会議	開催（実施）日時 平成 2 2 年 7 月 5 日（月） 午前・午後 1 0 時 0 0 分～ 午前・午後 1 2 時 0 0 分まで
報告者（部会長氏名） ＜敬称略＞	小川直之	専門員氏名 松尾あずさ
出席者（参加者）氏名 ＜敬称略＞	部会長 小川直之 部会委員 津山正幹 小野寺節子 加藤隆志 入江英弥 宮本八恵子 専門調査員 大藪裕子 美甘由紀子 神かほり 乾賢太郎 高久舞 【事務局】佐藤広 新井雅人 松尾あずさ	
<p>概要（末尾に配布資料名を記載。必要なものがあれば事務局に御連絡ください。）</p> <p>1．民俗編編さん基本方針</p> <p>昭和 30 年代の市域における民俗事象の体系的把握をもとに、その具体相の歴史的な遡及につとめながら、一方ではその後の急速な都市化の進展にともなう民俗の変化変容を具体的に把握する。こうした作業を行いつつ、多摩地域の中心地として機能をもった八王子と周辺農村との関係性にも留意し、市域の民俗文化の特質を明らかにすることを基本方針とする。</p> <p>八王子市の「根生いの文化」とは何かを明らかにすることであり、民俗部会の調査研究成果が、今後の地域文化活動の基礎資料となり、より個性的で豊かな文化創造に資することを目的とする。</p> <p>2．民俗編編さんの内容</p> <p>平成 28 年度の民俗編刊行に向けて、次の 4 点を主な編さん活動の内容とする。</p> <p>（1）テーマ別調査 全部会構成員</p> <p>市域全体を対象とし、それぞれのテーマ（視点）から市域民俗の全体像を把握する。テーマによっては関連地域の調査等も含めて体系的な把握につとめる。</p> <p>地区別調査地に該当しない地区は、テーマ別調査で調査に入る。</p> <p>開発、民家、民俗芸能、祭礼、民具、職人、日記、織物、高尾山、祭囃子</p> <p>（2）地区別調査（民俗誌調査） 全部会構成員</p> <p>市域をその立地から山地部、台地・丘陵部、宿と町場の 3 つに区分し、それぞれの立地における地域社会が伝える民俗の体系的把握を行う。</p> <p>調査予定地：恩方地区、由木地区、浅川地区、加住地区、旧八王子市街地区</p> <p>調査内容案：a.社会組織、b.生産・生業、c.衣食住と環境、d. 寺社信仰・民間信仰、 e. 年中行事、f. 人生儀礼、g. 口承文芸・民俗芸能</p>		



( 3 ) 写真資料による地域民俗調査 ( 写真調査 )

小川部会長、神専門調査員、美甘専門調査員、松尾市史編さん専門員

昭和 30 年代の市域の生活写真をもとに、そこに写し込まれている生活の姿、景観、生活用具などについて、その当時を体験している人から聞き書きから叙述する。

( 4 ) 従来の地域研究資料の調査 ( 文献調査 ) 松尾市史編さん専門員を中心に

地域史や民俗学などの分野で従来から蓄積されてきた地域研究成果を確認し、民俗編への活用を検討する。

3 . 年次計画の策定

4 . 分担の確認

5 . 市史研究について

( 1 ) 資料紹介 : 神 かほり専門調査員

( 2 ) 論文 : 乾賢太郎専門調査員

( 3 ) 民俗調査チラシの作成について

6 . その他

( 1 ) 本年度地区別調査に入っている恩方地区の原稿については、平成 23 年 3 月末までに目次立て、原稿枚数を確定すること。平成 23 年 5 月の連休明けを原稿提出期限とする。

( 2 ) 近年の年中行事の調査の一環として、スーパーの広告を集める ( 新潟県公文書館などでは、アーカイブの一環としてチラシを収集している )

( 3 ) 次回部会会議の日程等

- ・ 次回部会会議は、10 月 25 日 ( 月 ) 10 時より八王子市男女共同参画課内会議室 ( クリエイトホール 8 階 ) において開催する。

【 配付資料一覧 】

- ・ 八王子市史民俗部会 調査・刊行計画
- ・ 調査の分担について
- ・ 民俗調査チラシ

原始・古代部会 資料編・本編活動計画(平成22年9月12日現在)

年度		22										23										24				25				
月		7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3
部会会議																														
部会会議内容・作業チーム		代須 検恵 討器 会年										本 編 検 討																		
資料編	調査	報告書確認・調査・実測(郷資・寺院・都所蔵資料など)										ポーリング調査																		
	執筆	資料編執筆				図版・写真指示			原稿調整			校正																		
	原稿チェック	原稿チェック																												
	図版	遺跡分布図・遺構図・実測図作成										修正										校正								
		八王子遺跡分布図(付図)作成										校正																		
		遺跡位置図(遺跡紹介頁用)作成										校正																		
写真借用	掲載写真所在確認・借用・スキャン・掲載許可申請										写真確認 色校正																			
写真撮影	埋文整理室・郷資										都埋文・他施設																			
本編	調査											報告書確認・調査・実測					北大谷古墳調査													
	執筆											本編執筆(図版・写真指示)										原稿調整				校正				
	原稿チェック																					原稿チェック								
	図版作成											掲載図版作成(遺構図・実測図・地図・イラストなど)										修正				校正				
	写真借用																					掲載写真所在確認・借用・スキャン・掲載許可申請				校正				
写真撮影																					埋文整理室・郷土				他施設					

年度	22												23												24												25												26		
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	3		
期間	資料調査												掲載資料選択												資料編執筆(原稿作成)												資料編校正														
資料データ収集・作成	北条氏照関係資料 大石氏関係資料 八王子市域関係資料												資料整理カードによる 関連資料・論文の蓄積(継続)												本編原稿執筆												本編原稿校正														
市内所在資料調査	恩方地区実踏調査(5月終了) 加住地区夏季集中調査(8月終了) 市内大口資料所蔵者 調査(10月以降)												夏季集中調査(8月予定)																																						
市外所在資料調査	島根県大田南八幡宮経筒・ 山口県立文書館所蔵天野文書調査(9月)																																																		
中世考古	専門調査員依頼(7月) 中世遺跡仕分け(7月済) 石造物調査(秋～)												(執筆担当者選定・掲載遺跡の写真・図版の選定・作成)																																						
	石造物データ作成(継続)																																																		

八王子市市史編集専門部会 近世部会 平成22年度～24年度計画（案）

作業内容	平成22年度												平成23年度												平成24年度																							
	22/4	5	6	7	8	9	10	11	12	23/1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	24/1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	25/1	2	3												
資料調査等	市内古文書悉皆調査・収集資料のマイクロフィルム化																																															
	三多摩・周辺自治体史めぐり																																															
	宗門人別改帳データ化																																															
資料編刊行準備	資料編掲載候補資料の筆耕・校訂																																															
	資料編 目次・章立ての検討																																															
													資料編 1 掲載資料選択																																			
																									解説執筆																							
																									原稿整理																							
																									資料編 1 入稿																							
																									校正																							
																									資料編 1 刊行																							
資料集 「村明細帳集成」 刊行準備	掲載資料の収集・筆耕・校訂												解説執筆												入稿																							
													原稿整理												校正												刊行											
資料集 「検地帳集成」 刊行準備	掲載資料の収集・筆耕・校訂																																															

八王子市史編集専門部会 近現代部会 平成22年度～24年度計画(案)

年度	平成22年度												平成23年度												平成24年度											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
資料編1編集	部会長・部会員	第一次資料選択			第二次資料選択(絞込み)						目次・章立て検討			解説執筆			校正																			
	事務局	資料筆耕						資料原稿整理			原稿整理			校正																						
資料編2関係調査	部会長・部会委員・部会調査員	郷土資料館所蔵資料の調査						橋本義夫資料(蔵書)整理・調査						橋本義夫関係資料の整理																						
	部会委員・専門調査員	家別資料の調査・収集・整理																																		
	部会委員・専門調査員	市内諸機関・団体資料の収集・整理																																		
	部会委員・専門調査員	市外諸機関・団体資料の収集・整理																																		
	部会委員・専門調査員	写真撮影・マイクロ撮影						写真撮影・マイクロ撮影																												
資料編2編集	部会長・部会委員・部会調査員							編集方針検討			最一次資料選択			第二次資料選択(絞込み)						目次・章立て検討																
	部会委員・専門調査員													資料筆耕						解説原稿執筆																
	部会委員・専門調査員													橋本義夫関係資料の整理(調査報告書刊行用)												統計資料でみる八王子関係資料の整理(資料集刊行用)										

自然部会 3ヵ年計画(案)

年度(平成)	22						23						24						25	26	27~28																		
	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3									
<b>植物</b>	植生調査(フロラ調査)																		植生調査(フロラ調査)																		本 編 刊 行		資 料 集 ( 動 植 物 調 査 目 録 ) 刊 行
	標本作成・同定作業																		標本作成・同定作業																				
	標本調査																		植生解析 植生図作成																				
	文献調査																		執 筆																				
<b>昆虫</b>	昆虫	屋外調査	文献調査・標本調査・目録作成作業				野外調査						文献調査・標本調査・目録作成作業						本 編 刊 行		資 料 集 ( 動 植 物 調 査 目 録 ) 刊 行																		
	クモ	屋外調査	文献調査				野外調査						文献調査																										
	水生昆虫	屋外調査	文献調査				野外調査						文献調査																										
	魚類	屋外調査	文献調査				野外調査						文献調査																										
		標本作成・同定作業						標本作成・同定作業																															
<b>哺乳類</b>	目撃調査アンケート		生息調査				目撃情報調査・データ整理						生息調査						本 編 刊 行		資 料 集 ( 動 植 物 調 査 目 録 ) 刊 行																		
<b>鳥類</b>	文献調査・分布目録作成調査																																						
<b>両生類・爬虫類</b>	文献調査・分布目録作成調査																																						
<b>気象・気候</b>	担当委員選出						文献調査等執筆準備																																
<b>地形・地質</b>	担当委員選出						文献調査等執筆準備																																

魚類は水生昆虫の調査と同時に行うため、この表では便宜的に昆虫分野内とする。

民俗部会 分野別活動計画(平成22年7月12日現在)

期間																																				
年度	22										23										24															
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
民俗誌の調査と刊行	恩方地区民俗誌 調査、執筆										由木地区民俗誌 調査、執筆										浅川地区民俗誌 調査、執筆															
											恩方地区民俗誌 編集・刊行作業										由木地区民俗誌 編集・刊行作業															
テーマ別調査	テーマ別調査(開発、民家、民俗芸能、祭礼、民具、職人、日記、織物、高尾山、祭囃子)																																			
写真調査	写真調査(民俗編収録写真、くらしの写真帳)																																			
文献調査	文 献 調 査																																			
市史研究	資料紹介、論文										資料紹介										内容未定															
報告書	機具にみる八王子織物、祭り・行事 調査															機具にみる八王子織物 編集・刊行作業																				

八王子市史編さん事業における刊行予定物一覧

【本 編】

1. 原始・古代
  2. 中世
  3. 近世(上)
  4. 近世(下)
  5. 近現代(上)
  6. 近現代(下)
  7. 自然
  8. 民俗
- 計 8冊

【資料編】

1. 原始・古代
  2. 中世
  3. 近世1
  4. 近世2
  5. 近現代1
  6. 近現代2
- 計 6冊

【市史叢書】(タイトルはすべて仮題)

1. 村明細帳集成(近世)
  2. 機具で見る八王子織物(民俗)
  3. 検地帳集成(近世)
  4. 八王子のまつり・行事(民俗)
  5. データで見る八王子の近現代(近現代)
  6. 写真に見る八王子の生活(民俗)
  7. 宗門人別帳集成(近世)
  8. 八王子の動植物相(自然)
  9. 日記に見る八王子の民俗(民俗)
  10. 橋本義夫資料集(近現代)
- 計 10冊

【民俗調査報告書】(タイトルはすべて仮題)

1. 八王子の民俗「山間地1」
  2. 八王子の民俗「丘陵地1」
  3. 八王子の民俗「山間地2」
  4. 八王子の民俗「丘陵地2」
  5. 八王子の民俗「市街地」
- 計 5冊



部会	種別	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
原始 古代	本編・資料編	資料編 「原始・古代」		本編 「原始・古代」			
	市史叢書						
中世	本編・資料編			資料編 「中世」	本編 「中世」		
	市史叢書						
近世	本編・資料編		資料編 「近世1」		資料編 「近世2」 本編 「近世(上)」	本編 「近世(下)」	
	市史叢書	市史叢書 「村明細帳集成」		市史叢書 「検地帳集成」		市史叢書 「宗門人別帳集成」	
近現代	本編・資料編	資料編 「近現代1」		資料編 「近現代2」		本編 「近現代(上)」	本編 「近現代(下)」
	市史叢書				市史叢書 「データで見る八王子の近現代」		市史叢書 「橋本義夫資料集」
自然	本編・資料編			本編 「自然」			
	市史叢書					市史叢書 「八王子の動植物相」	
民俗	本編・資料編						本編 「民俗」
	市史叢書		市史叢書 「機具で見る八王子織物」	市史叢書 「八王子のまつり・行事」	市史叢書 「写真に見る八王子の生活」	市史叢書 「日記に見る八王子の民俗」	
	民俗調査報告書	民俗調査報告書 「山間部1」	民俗調査報告書 「丘陵部1」	民俗調査報告書 「山間部2」	民俗調査報告書 「丘陵部2」	民俗調査報告書 「市街地」	

## 『八王子市史研究』創刊号の編集状況について

## 1. 割付表について

別紙参照

## 2. 執筆要項について

別紙参照

## 3. 投稿原稿について

## (1) 投稿予定者 8名(22.8.31現在)

中世 3名、近世 1名、近現代 2名、自然 2名

No	内容	分野	備考
1	中村雨紅の父親に関する論文	近現代	
2	八王子の地質に関する論文	自然	
3	鳥類に関する論文	自然	
4	古代末から中世に関する論文	中世	
5	廣園寺開山について	中世	
6	八王子城について	中世	
7	大久保長安について、鑓水「絹の道」について	近世、近現代	
8	八王子機業の成立について	近現代	

## (2) 投稿原稿査読スケジュールについて

9月29日	投稿原稿締切日
10月上旬	市史研究編集会議を開催し、査読者を決定
10月上旬～下旬	査読、審査
10月下旬	市史研究編集会議を開催し、掲載原稿を決定

## 4. 前回編集委員会で討議された課題の対応

## (1) インターネットでの論文等の公開について

「執筆要項 15」で原稿をインターネット等に転載する場合は事前に市と協議することと定めた。

## (2) 市史研究の多言語表記について

論文のタイトルについて多言語表記をする。

## (3) 人権の問題や差別的用語について

「執筆要項 18」で人権及び個人情報に配慮するよう定めた。

## 5 . その他スケジュール

10月15日	依頼原稿締め切り
10月21日～11月19日	編集
11月30日	印刷業者入札
12月10日	入稿
12月24日～2月10日	校正
2月14日～3月10日	印刷
3月11日	納品
3月15日	刊行

スケジュール等については状況に応じて変更の可能性があります。

## 八王子市史研究創刊号割付表

平成22年8月31日現在

No.	区 分	表 題	執筆予定者	字数	頁数	備考
1	表紙	表紙			2	
2	口絵	口絵			4	
2	扉	扉			2	
3	目次	目次	事務局		4	
4	刊行に際して	扉			2	
5	刊行に際して	都市経営と歴史 - 市史研究の創刊にあたって -	市長 黒須 隆一	2,000	2	
6	刊行に際して	歴史研究と地域(仮)	審議会長 松尾 正人	4,000	4	
7	刊行に際して	史料から読み取ること(仮)	編集委員長 藤田 覚	4,000	4	
8	特集	扉			2	
9	特集	自治体運営における市史編さんの役割	青山 侑	8,000	8	
10	特集	政策研究と資料	都市政策研究所長 原島 一	8,000	8	
11	特集	依頼原稿	近現代部会 前田 成東	8,000	8	
12	論文等	依頼原稿	原始・古代部会 関 和彦	16,000	16	
13	論文等	依頼原稿	原始・古代部会 服部 敬史	16,000	16	
14	論文等	投稿原稿	(公募)	16,000	16	
15	論文等	依頼原稿	近現代部会(近代) 斉藤 勉	8,000	8	
16	論文等	投稿原稿	(公募)	8,000	8	
17	論文等	依頼原稿	民俗部会 乾 賢太郎	16,000	16	
18	資料紹介	依頼原稿	民俗部会 神 かほり	8,000	8	
19	資料紹介	依頼原稿	中世部会 櫻井 彦	8,000	8	
20	市史編さん覚書	扉			2	
21	市史編さん覚書	市史編さん基本構想	事務局		3	
22	市史編さん覚書	市史編集方針	事務局		1	
23	市史編さん覚書	市史編さん組織	事務局		1	
24	市史編さん覚書	市史編さん室日誌	事務局		12	
25	編集後記	編集後記			1	
26	奥付	奥付	事務局		1	
計					167	

## 『八王子市史研究』 執筆要項

### 一・趣旨

この要項は『八王子市史研究』の執筆について基本的な事項を定めるものである。

### 二・体裁

A五判、縦組とする。論文・調査報告・その他は一行五〇字一段組とし、資料紹介は一行二五字二段組とする。

### 三・文体

記述は平易な口語体とし、「である」「調を用いる。

### 四・漢字

原則として「常用漢字表」(昭和五十六年内閣告示)の使用を基本とするが、学術用語・地名・人名等については、必要に応じて常用漢字以外の漢字を使用してもよい。

### 五・振り仮名

学術用語・地名・人名等で特殊な読みをするものには、文中初出のものに振り仮名をつける。

例 石斧 せきふ 廿里町 とどりまち 植田孟縉 うえだもうしん

### 六・仮名

「現代仮名遣い」(昭和六十一年内閣告示)とする。送り仮名は、「送り仮名の付け方」(昭和四十八年内閣告示)による。

例 起こる 起きる 行う

### 七・外来語

「外来語の表記」(平成三年内閣告示)を基本とする。

例 シンポジウム ファイル

### 八・計量単位等

一般的な計量単位等(センチメートル、キログラム等)はカタカナで示す。ただし、尺貫法のときは漢字を用いる。

例 キロメートル 尺

### 九・数字

原則として漢数字を用いた「一〇方式」とし、三桁までは和数字のみで表し、四桁以上は千・万・億などの単位を入れる。

例 五〇〇、二万五千分の一

一〇・年号・月日

原則として西暦で表記し、後ろに括弧書きで和暦を表記する。この際、和暦及び月日には「十」を用いるが、西暦年には用いない。

例 二〇一〇（平成二十二）年十二月十日

一一・引用

引用部を「」で表記する。

一二・注

注は後注とし、該当語句の後部に番号を（ ）で表記する。

一三・参考文献

参考文献は雑誌や書籍中の論文は「」、著書や雑誌は『』とし、著编者・文献・発行者（出版社）、発行年の順で表記する。

例 論文 執筆者、「論文名」、编者、『書名』、発行者、発行年  
書籍 著者、『書名』、発行者、発行年

一四・図版等掲載

図版等掲載（転載を含む）に関する許諾は、執筆者が事前に取得するものとし、所有者情報・図版等の表題・撮影年代・出典・本文中の挿入箇所を明記すること。

一五・転載

本誌に掲載された原稿を転載する場合は、事前に市と協議すること。

一六・修正

編集段階で用語・文体の統一を図るための修正等を行う場合がある。

一七・校正

執筆者校正は一回とし、大幅な訂正は控えること。

一八・その他

文章表現については人権及び個人情報に配慮することとし、この執筆要項に定めのない事項については、その都度検討し、統一的対応を図る。

（平成二十二年七月一日 決定）

## 資料編の体裁、内容等の統一について

### 1. 体裁の統一について

資料編（全6冊）刊行にあたっての検討事項

項目	選択肢
外函の有無	外函あり・外函なし・一部外函あり
表紙装丁	布張り・クロス張り・紙張り
判型	A4（原始・古代）・A5（その他）
印刷	4色刷（原始・古代）・1色刷（その他）

### 2. 内容（構成）の統一について

「原始・古代資料編」「近現代資料編1」の構成案（別紙資料）を参照

構成において統一すべき事項（案）

- ア．刊行にあたって（市長）
- イ．刊行にあたって（編集委員会委員長）
- ウ．刊行にあたって（各専門部会長）
- エ．口絵
- オ．目次（細目次）凡例
- カ．協力者一覧
- キ．執筆分担一覧
- ク．市史編さん関係者名簿
- ケ．編集後記（事務局）
- コ．その他

内 容	執筆者	頁数	備考
扉		2	
口絵		4	
刊行にあたって	市長	1	
原始・古代資料編刊行にあたって	藤田 覚	2	
目次	事務局	4	
凡例	事務局	1	
まえがき	関 和彦	2	
時代区分と流域設定について	服部敬史	8	
八王子市内の遺跡概要			
1. 旧石器時代の遺跡	竹花美保	8	
2. 縄文時代の遺跡	黒尾和久	8	
3. 弥生時代の遺跡	及川良彦	8	
4. 古墳時代の遺跡	池上 悟	8	
5. 奈良・平安時代の遺跡	深澤靖幸	8	
河川の流域にみる遺跡群			
谷地川・多摩川 扉		1	
流域の遺跡総説	池上 悟	4	
紹介遺跡数 延33遺跡	(分担)	107	
浅川・川口川 扉		1	
流域の遺跡総説	深澤靖幸	4	
紹介遺跡数 延43遺跡	(分担)	122	
湯殿川・山田川 扉		1	
流域の遺跡総説	黒尾和久	4	
紹介遺跡数 延33遺跡	(分担)	141	
大栗川 扉		1	
流域の遺跡総説	及川良彦	4	
紹介遺跡数 延63遺跡	(分担)	243	
資料			
1. 古代文字資料	関和彦・深澤靖幸	30	
2. 考古学史	服部敬史	6	
3. 古記録に見る遺跡・遺物	関 和彦	20	
4. 保存公開遺跡の案内	紺野英二	10	
5. 用語解説	(分担)	10	
6. 考古学関係文献一覧	事務局	20	
協力者一覧	事務局	1	
執筆分担一覧	事務局	1	
八王子市史編さん関係者名簿	事務局	2	
編集後記	事務局	1	
奥付		1	
	計	799	



区分	内容	執筆予定者	段組	頁数	備考
扉	八王子市史 近現代資料編1			2	
口絵	口絵			4	
刊行にあたって	刊行にあたって	市長	1	1	
	近現代資料編1刊行にあたって	編集委員長 藤田 覚	1	2	
目次・凡例	目次	事務局	1	4	
	細目次	事務局	1	30	
	凡例	事務局	1	2	
総説	扉「八王子の近現代について」			2	
	総説	新井勝紘	1	10	
第1章	扉「第1章 明治前期の八王子」		1	2	
	解説	新井勝紘	1	10	
	資料		2	120	
第2章	扉「第2章 明治中後期の八王子」			2	
	解説	梅田定宏・源川真希	1	10	
	資料		2	120	
第3章	扉「第3章 大正期の八王子」			2	
	解説	梅田定宏・源川真希	1	10	
	資料		2	120	
第4章	扉「第4章 昭和戦前期の八王子」			2	
	解説	梅田定宏・源川真希	1	10	
	資料		2	100	
第5章	扉「第5章 戦時下の八王子」			2	
	解説	齊藤 勉	1	10	
	資料		2	120	
第6章	扉「第6章 戦後復興期の八王子」			2	
	解説	齊藤 勉	1	10	
	資料		2	120	
第7章	扉「第7章 昭和の大合併と八王子市の出発」			2	
	解説	前田成東	1	10	
	資料		2	120	
後記	資料提供者および調査協力者一覧	事務局	2	1	
	編集・解説執筆分担一覧	事務局	2		
	八王子市史編さん関係者名簿	事務局	2	4	
	編集後記	事務局	2	1	
奥付	奥付	事務局		1	
			計	968	

本文文字は原則10ポイント。1段組は48字×17行、2段組は25字×18行×2段  
各章の表題等は全て仮のものである。

## 顧問及び協力員の設置について

市史編さん事業の一層の推進を図り、また「八王子市史編さんの基本的な考え方 - 市史編さん基本構想」に掲げる市民協働を推進するため、市史編さん室顧問及び市史編さん協力員を設置する。

### 1. 市史編さん室顧問

#### (1) 職務

市史編さん室の求めに応じ、市史編さん事業に関する事項について助言を行う。

#### (2) 選任

八王子の自然や歴史に関する研究等に顕著な業績のある市民や、全国的な研究業績があり、八王子の自然や歴史研究に多大な寄与をした研究者で「八王子市史編さんの基本的な考え方 - 市史編さん基本構想」に賛同する者から選任する。

#### (3) 報酬

無報酬とする。ただし、市史編集専門部会の会議等に参加し助言を行う等の場合は、部会活動に対する協力者として別に定める謝礼を支払う。

#### (4) 設置時期

平成22年9月1日以降、配置する。

### 2. 市史編さん協力員

#### (1) 種別

市史編さん研究協力員及び市史編さん市民協力員とする。

#### (2) 選任

市史編さん研究協力員は、八王子を中心とした地域史研究において顕著な業績のある研究者のうちから選任する。

市史編さん市民協力員は、地域史研究や地域史に関する普及活動における一定の業績があり、市史編さんに対する強い関心や意欲のある市民のうちから選任する。

#### (3) 協力内容

ア. 市史編さん事業に伴う、資料の調査・研究活動に対する協力

イ. 市史編さん事業に伴う、資料収集活動に対する協力

ウ. 市史の編集に対する協力

エ. その他、市史編さん事業の推進に必要な協力

#### (4) 報酬

無報酬とする。ただし、市史編さん研究協力員が市史編集専門部会の会議等に参加し助言を行う等の場合は、部会活動に対する協力者として別に定める謝礼を支払う。

#### オ. 配置時期

平成22年9月1日以降、設置する。